

つなかつ

TSUNAGARI

No.31

2023.3.15
年1回発行

題字：土屋 智広氏（サンフレンド）



小牧市地区民生委員・児童委員連絡協議会

小牧市堀の内三丁目1番地 小牧市役所 福祉総務課内



本庄小学校区地域協議会 ふれ愛コンサートの様子

”近ごろ思うこと”

新型コロナウイルスの発生も既に三年となり、従来からの社会環境も大きく様変わりし、混沌としているところへ、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に伴い、エネルギー・食料品等の物価の高騰を招き、高齢者・障がい者等の生活基盤を破壊し、コロナで疲弊しているところに、追い打ちをかけており非常に厳しい現状である。そこで、重要なことは地域の見守り活動の中で支援の必要な方々はもとより、地域住民も含めた日々の生活を通して一人として取り残されることなく共に生きるよう手を取り合い、現実を見つめつつ一歩ずつ歩んでいきたい。

（文 広報委員）

新たな委員での活動が始まりました

『支え合う 住みよい社会 地域から』

「地域でのつながりづくり」



小牧市地区民生委員・
児童委員連絡協議会

会長 田中 正造



新たな任期が始まり三ヶ月余りが経ちました。私たち民生・児童委員、主任児童委員は、同じ地域に住む身近な相談役として、また、市、社会福祉協議会、福祉事業所などの関係機関とのパイプ役として活動しています。

家族や地域との関係性が希薄になりつつある昨今、加えて新型コロナウイルスの影響により、介護ケア、認知症、引きこもり、児童虐待、高齢者・障がい者虐待、生活困窮など様々な問題が、より深刻で解決困難になりつつあると感じます。こうした状況だからこそ、家族や地域住民同士の支え合い、助け合いがますます重要となってきました。おり、私たち民生・児童委員は地域の中で日頃から地域の皆さまと連携してつながりを強めていきたいと考えています。

地域の皆様に寄り添う民生・児童委員として、信頼される相談役になれますよう一丸となって活動に取り組みますので、今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

(敬称略)

長 南 綾 堀の内		中部地区		南部地区	
氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区
井之坂 澄江	大輪	子安 由美子	朝日	花 木 隆子	春日寺
倉 知 妃久江	間々原	今 枝 窃子	朝日	○加藤 和義	春日寺
桑 原 真弓	間々原	長谷川 美樹	朝日	鈴 木 耕一	南外山
佐 橋 弘子	間々原	○川 村 克重	上新町	○中山 悦子	南外山
井 上 静	主任児童委員(小牧小)	江 崎 三枝子	上新町	長谷川 武	北外山
田 井 淳代	主任児童委員(小牧原小)	鈴 木 千壽子	上新町	松 岡 末子	北外山
西部地区		谷 口 美雪	小牧原中	小 川 伸也	北外山
氏名	担当地区	小 川 静代	小牧原西	小 石 理佐	北外山
熊 澤 和子	元町	梅 村 常良	小牧原北	内 藤 菊代	桜井
大 竹 義数	スペクトル舟津	鈴 木 清美	小牧原源川	丹 羽 俊治	桜井
志 村 ゆかり	舟津	西 尾 道一	小牧原南	村 瀬 美津子	桜井
柴 田 みさお	舟津	市 川 洋子	懐	小 松 尚美	竹林
船 橋 麗子	三ツ瀨	福 間 洋子	懐	山 浦 春美	北外山県住
増 田 孝男	三ツ瀨	小 栗 佳子	安田	大 崎 順子	北外山県住
○船 橋 清水	三ツ瀨	水 谷 喜代子	小牧原街道	田 村 伸吾	北外山県住
増 田 茂	三ツ瀨原団地	森 山 真澄	小牧原街道	伊 東 照美	大山
堀 尾 孝男	西之島	伊 藤 敬一	上之町・横町・門前町	大 川 眞由美	大山
北 里 清廣	西之島	船 橋 恭子	片町	○土 屋 一義	米野
丹 羽 丈和	村中	堀 尾 初美	東町	伊 藤 善博	米野
山 本 浩美	村中	中 島 早織	東町	山 中 みちよ	米野
鈴 木 伸夫	入鹿	西 本 愛子	大新田	木 村 友則	二重堀
林 政 江	入鹿	林 千代子	大新田	松 永 実千代	二重堀
佐 藤 富雄	河内屋	○丹 羽 祐二	中町	櫻 井 多喜雄	二重堀
奥 野 辰夫	横内	○舟 橋 典子	西町	宮 本 由華	主任児童委員(小牧南小)
○田 中 正造	間々	夫 馬 照美	西町	羽 田 博美	主任児童委員(米野小)
大 野 勲	間々	穂 積 光恵	寺浦		
○小 田 京子	間々	亀 井 良彦	向町		
中 島 智子	主任児童委員(村中小)	水 野 弘子	堀の内		
早稲田 明美	主任児童委員(三ツ瀨小)	北 原 美津子	堀の内		

※○は地区会長、○は副会長

北里地区			篠岡地区			味岡地区		
氏名	担当地区		氏名	担当地区		氏名	担当地区	
伊藤 富男	常普請		橋本 エリ子	大山		高木 信人	東田中	
舟橋 葉子	常普請		西村 芳樹	野口		中村 一昭	東田中	
舟橋 精一	常普請		前田 真理子	林		足立 みき	東田中	
○五十君ひろみ	御屋敷		倉知 正人	池之内		佐橋 和子	東田中	
林 貞良	郷中		小島 俊行	池之内		大滝 まゆみ	東田中県住	
安藤 雅仁	郷中		長谷川 正義	上末		山本 キヨ子	東田中県住・小牧原駅東	
舟橋 美佐	市之久田		落合 順子	上末		清水 正広	文津	
舟橋 ゆかり	池新田		神戸 洋子	下末		大嶋 紀廣	文津	
船橋 弘美	池新田		○宮地 金彦	下末		森 るみ子	小松寺	
吉田 専一	小針入鹿新田		梶田 尚美	大草東		安江 里美	小松寺	
吉田 富美子	小針		倉知 典子	大草西・小牧ヶ丘		栗林 孝子	小松寺	
長谷川 真爾	下小針		鈴木 照子	高根		竹山 昌代	小松寺	
上岡 隆美	下小針		篠原 博子	古雅第1		鈴木 恵子	小松寺団地	
大野 克弘	多気上		○小林 静生	古雅第2		鳥居 由香里	本庄	
木全 和美	多気下		増子 ひと美	古雅第3		永井 登美子	本庄	
小林 一子	小木上		木村 慎二	古雅第4		○伊藤 隆	タウン本庄	
○舟橋 郁夫	小木上		井浦 律子	桃ヶ丘第1		伊藤 良一	本庄台	
○伊藤 一裕	小木中		山崎 佳代	桃ヶ丘第2		國保 久美子	ガーデンヒルズ本庄	
石川 裕子	小木下		松永 照子	桃ヶ丘第3		谷川 直子	岩崎東	
恒川 良二	小木下		多田 知子	篠岡第1		○落合 妙子	岩崎中	
梅原 多恵子	小木下		龜山 和子	篠岡第1(2丁目県住)		○宮田 雅樹	岩崎西	
加藤 純子	藤島		深堀 修	篠岡第2・第3		伊熊 幸子	南岩崎台	
鈴木 正美	藤島		岩田 良子	光ヶ丘第1		平松 智江	南岩崎台	
加藤 美智子	藤島		衣川 恵子	光ヶ丘第1		栗本 誠	岩崎団地第1	
熊谷 文枝	藤島団地		峯田 一子	光ヶ丘第2		小野 ツルエ	岩崎団地第2	
前田 光咲子	藤島団地		佐藤 章子	光ヶ丘第3		松田 忠	岩崎団地第3	
日比野 洋子	とみづか		向井 成子	光ヶ丘第4		尾嶋 正由	岩崎団地第4	
越智 健一	梵天藤栄		橋川 高広	光ヶ丘第5		江口 範子	岩崎原	
長谷川 留美子	主任児童委員(北里小)		牛王 恭彦	光ヶ丘第6		堀井 止化	ガーデン岩崎	
伊藤 恵子	主任児童委員(小木小)		古野 宏江	城山第1		大瀧 清美	たがた苑	
			大堀 紀子	城山第1		山本 敬子	久保一色寺前・久保一色新田	
			河原 昭博	桃花台パークヒルズ		平坂 礼子	久保一色中南	
			田尻 邦子	桃花台パークヒルズ		野村 勝彦	久保一色中南	
			平野 隆時	城山2丁目県住		武内 敬夫	久保一色中北	
			加藤 高明	城山第3		武内 基詞	久保一色本田	
			鈴木 美智子	城山第4		内山 康子	久保一色本田	
			○塚田 さよ子	城山第5		山本 朱美	久保	
			住田 明美	城山第5		野島 文子	久保	
			三好 厚子	城山5丁目県住		大島 まゆみ	田県東	
			小島 恵子	主任児童委員(篠岡小)		原 秀子	田県西	
			森山 智子	主任児童委員(大城小・光ヶ丘小)		山本 鋼志	久保山団地	
			下田 恵	主任児童委員(桃ヶ丘小・陶小)		熊澤 幸子	主任児童委員(一色小)	
						野村 昌子	主任児童委員(味岡小・本庄小)	

※◎は地区会長、○は副会長

■任期(3年)

令和4年12月1日から
令和7年11月30日まで

民生委員・児童委員の
徽章などに用いられてい
るこのマークは、幸せの
めばえを示す四つ葉のク
ローバーをバックに、民生委員の「み」
の文字と児童委員を示す双葉を組み
合わせ、平和のシンボルの鳩をかた
どって、愛情と奉仕を表しています。

地域におけるパイプ役

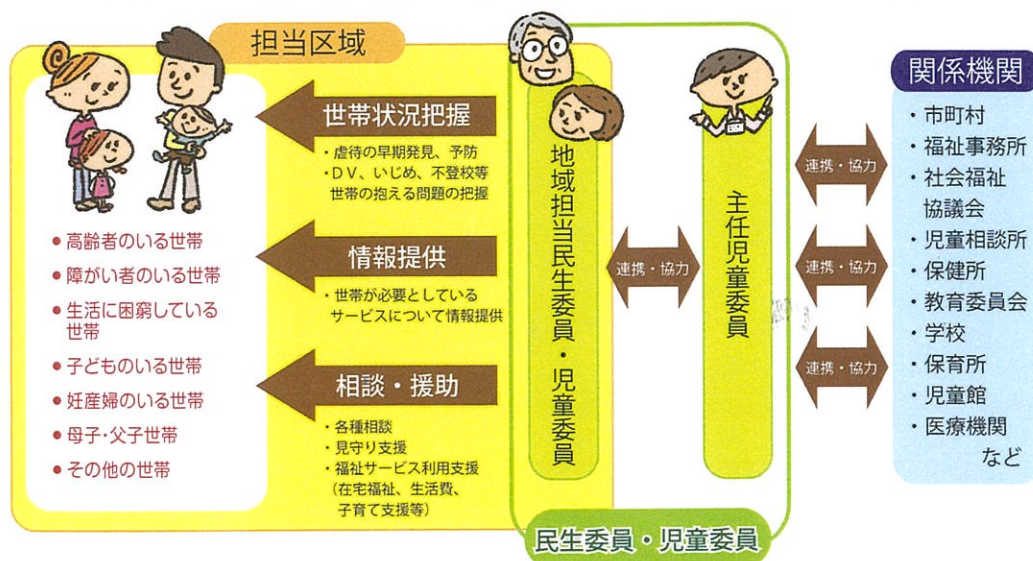
私たち、民生・児童委員、主任児童委員は、地域住民の悩みや課題を解決するために、地域の皆さまと行政や専門機関とをつなぐ役割を果たしており、法律に基づき守秘義務が課されています。

まずは、お住まいの地域の民生・児童委員、主任児童委員を確認していただき、気軽にご相談ください。

民生・児童委員、主任児童委員にご相談ください

私たち民生・児童委員、主任児童委員は、支援を必要としている方の身近な相談役として、住民の方からの相談内容に応じて、必要な支援を受けられる専門機関などにつながり、課題が解決するよう寄り添います。地域の委員にお気軽にご相談ください。

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について



活動の例



<高齢者等の見守り>



<ふれあいいきいきサロン>



<通学路パトロール>



<災害時安否確認訓練>

退任者の言葉

今回の改選で、七十七名の方が退任されました。皆さま、長い間お疲れ様でした。

十五年間の活動を終えて

南部地区 稲垣 幸恵



民生委員・児童委員・主任児童委員として十五年活動させて頂きました。

未熟なことや至らないことばかりだったかと思いますが、皆さんの温かい励ましやサポートのおかげだと感謝いたしております。

民生委員を経験したことにより広い視野、社会の問題、福祉の知識を高める素晴らしい経験になりました。

過ぎてしまえば早いものでした。充実した時間を過ごすことが出来たことに感謝しております。ありがとうございました。



十五年間を振り返って

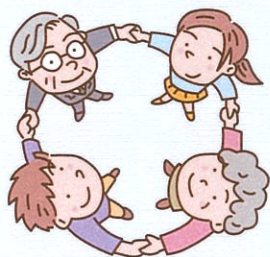
中部地区 佐橋 延務



平成十九年から令和四年までの十五年。五期目は、コロナにより、定例会をはじめ、

諸事業が中止となる場面も多くありました。また、顔なじみの高齢者の方も大半は世を去られたり、居住地を離れられたりです。すっかり代替わりしました。

多くの方との出逢いの中で、悩み、苦しみ、痛み、そして喜び等、私自身、肌で感じ、ものの考え方や、生き方等を教わり、民生・児童委員を引き受けて本当に良かったと思っています。大変お世話になり有難うございました。



福祉の十五年間

西部地区 都留 茂生



民生・児童委員を引き受けたきっかけは、会社在职当時実家(大分)では母の一人暮らしを地域の民生・児童委員に温かく見守られた事を感謝し定年後はこの小牧で私の元気な内に「困った人の為」「自分の為」に働くことを年頭にあれから十五年間を終わることができました。

福祉の基本は「常に地域社会の実情を把握する」信条を活動の柱とし、自分のものにする為、高齢福祉に手助け出来る工夫を多種多様に進めてきました。

特に一人暮らしの二十九名の安否訪問延べ二三四七回、児童下校見守りパトは二三八四回、その他訪問三〇一九回等を私なりに達成感を持っています。福祉の活動は時代を重ねる度に、高齢化が進むと同時に人との「つながり」が薄れてしまう事を懸念し、私は

「ふれあいサロン」のスタッフとして仲間と地域づくりのお手伝いを継続していきたいと思います。

ありがとうございます 十五年感謝申し上げます。



ふりかえってみれば

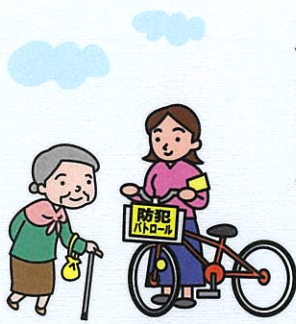
味噌地区 濱口 初枝



気がつけば十二年たっていました。母が高齢になり、ケアマネージャーさんに色々

と知恵をお借りしながら過ごした日々を思い出し、やがて自分も年を取り、後々の為に知らないよりは知っていた方がいい知識を身につけたいと思い引き受けた役目だけど、振り返ってみれば独りで過ごしている方々の安心のお役にたてていたのだろうか？コロナで二三年はお会いするのにもままならず、耳の遠い方には電話する事も出来ず...

これからは得た経験と知識を生かし地域の皆様のお役に立てたらと思っています。



地域デビュー

篠岡地区 木村 勝保



九年前、民生・児童委員の仕事も十分に理解しないままに軽い気持ちで引き受

けました。

当初は多くの失敗もありましたが、一人暮らしの高齢者を訪問させてもらうと、そのひたむきな姿に元気を与えて頂きました。また、配食サービスなどの事務を行うと「ありがとう」の言葉も頂きました。地域社会との接点を感じ始めました。

民生・児童委員の活動を通して、小学生の下校時の見守り隊、サロン、地域協議会、おたすけ隊などの活動にも関わりを拡げることができました。元氣と活力を頂いた九年間の民生・児童委員活動でした。



三十六年間を振り返って

北里地区 吉田 友仁



昭和六十一年、民生・児童委員の委嘱を受け昭和・平成・令和を渡り三十六年駆け抜

けて参りました。本業の僧職を勤めながらでしたのでやりくりが大変でした。

民生委員信条を鏡とし誠意と親身と迅速の心を似って謙虚に当たって参りました。

委員活動は自分一人だけで決めるものでは有りません。回りの区長さん達の協力を得ながら目立たないよう黒衣の如くをモットーとして活動して来ました。時代と共に法律も改正され超高齢化社会に対してみんなで支えあう介護保険制度の導入。又、個人情報保護の観点から条例が制定されるように成り委員活動に支障を来してきました。

最近、地球温暖化に依る海水温度上昇の影響により台風、大雨、地震他災害が年々増加し特に一人暮らしの高齢者は不安で夜も眠れない位であります。その様な

対応をどうすべきかと検討し、高齢者一人暮らし要支援台帳を作成し、本人の登録制として行政との情報共有化を図り、後に行政の避難行動要支援者台帳に合併し現在に至ってきました。

もう一つは「フードドライブ」事業を起し、格差社会が年々増加する今日、皆さんのご家庭に余った食糧品を提供して頂き生活困窮者への支援の一環として小牧市善意銀行に預託し、窓口に来られた方に事情を聞いた上、一定の食糧品をお渡しし、命を養って頂く事業を立ち上げ、完全とはいかなくとも大きな想い出話であります。今まで昼夜を問わず支えて下さいました市民の皆様、全民協、行政職員の皆様、心より厚く御礼申し上げます。誠に有難うございました。

最後になりましたが、小牧市の民生・児童委員の皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。



委員からの言葉

地域の安心のために

南部地区 小川 伸也



この度、民生委員という思いもよらない大役をお引き受けすることになり、自分

でも驚いています。私のような未熟な者に務められるのかと思案いたしました。でも自分も地域の方々のお世話になり安心して生活できているのだと思い、自分のできる範囲で地域に貢献させていたかどうかと思いました。初めてのことで少し、色々と思いましたが、精一杯務めさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



今回の改選で、八十名の新任委員を含む一九七名の方が就任されました。

「こんにちは」の笑顔から

中部地区 堀尾 初美



民生・児童委員としての一歩を踏み出しました。仕事を引き継ぎ不安な私に、前任

の方から「この仕事は、色々な事を行政に繋いでいく事、気負わないでやってね。」と励ましていただきました。知らない事、わからない事は教えていただき、わからない事は教えていただき、ありがとうございます。地域の皆様よろしくお願ひします。まずは笑顔の「こんにちは」から。

お役に立てる幸せ

西部地区 中島 智子



断れない性格や、人が好きということもあり、民生・児童委員をお

引き受けたいました。

大変なこともあるでしょうが、こうして地域のお役に立てることと自体、自分の心と体が健康であることの証だとなりたく感じます。できるかできないかはなく、ただ自分にやらせてもらえることをやるだけです。どれだけ時代が進もうと、生身の人と人、心と心の関わりでしか生まれぬ確かなものがここにはあると信じています。

地域との交際を大切に

味噌地区 清水 正広



はじめまして清水と申します。ベテランの前任者からの引継ぎを行い、知らなかった

ことがたくさんありました。プレッシャーを感じながらも、今後どのように皆様と関わりを求めていけばよいのだろうと不安だらけです。と同時に皆様との信頼をゆつくりですが、築いていき

いなあと意欲に燃えております。

私ですが、三年前に小牧消防を退職し現在は自営をしながら家事や育児に奮闘しております。そんな中、この民生・児童委員を仰せつかりました。いったい自分がどこまでできるのか分からないまま前任者とともに挨拶回りをした際、皆様がとても元気に快く対応してくれました。その瞬間少し不安が消え、充実した気分になりました。と同時に「一人暮らし高齢者の皆様は日常生活の中で私以上に不安を感じているのではないか」ということに気付かされました。そのような不安を少しでも取り除いてあげることができればいいなあと今は強く感じています。

地区の住民の皆様からの労いの言葉や先輩方の助けをありがたく感じながら少しずつではありますが、お役に立てるよう努めていきたいと思ひます。



二期目に向けて

篠岡地区 衣川 恵子



民生・児童委員に委嘱され、活動を始めるとすぐコロナウィルス感染症の拡大で活動が制限され、試行錯誤を重ねた三年が過ぎました。

高齢者との関わりの中では、何回か訪問するうちに、笑顔で待っていてくださるようになり、心楽しく活動できた一期目でした。

当地区でも、人とのつながりが希薄になってきており、一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯への見守りや声掛けをはじめ、関係機関との連携を取りながら、そつと寄り添うような活動ができるよう努めたいと思っています。



偉大な先人の後を継いで

北里地区 大野 克弘



この度、新人の民生委員として、地域の方々が安心して暮らしていただけるお手伝いをさせていただく事になりました。とは言いますが、右も

左もわかりませんので、諸先輩方のご指導をいただきながら精一杯務めてまいりますので、時には厳しく、時には優しく接していただきながら自身の成長とともに、地域の発展に少しでも貢献できればと思いますので、皆さまのご協力をお願いいたします。



街の声

ワン・ツーいきいき

オールドサークル

篠岡地区 佐々木 節子さん



「みんなと一緒になら体操も続けられる」。そんな思いでいきいきサロンを開催しています。こまき山体操で体を動かし、ゲームで大笑い、懐かしい童謡もみじで輪唱したり、最後はストレッチで気持ち良くなるとうとうとして終了です。こんなサロンですが、お近くの方は一度のぞいてみてください。お待ちしております。

【とき】毎月 第一・三水曜日
午後一時半～三時まで
【ところ】池之内川南集会所

【と き】毎月 第一・三水曜日
午後一時半～三時まで
【ところ】池之内川南集会所

新広報委員紹介

新たな気持ちで地域福祉に関する広報活動を行っていきます。

どうぞよろしく願います。

広報部会委員

伊東 照美 倉知 妃久江
大竹 義数 内山 康子
佐藤 章子 吉田 専一

「地域で集まれる場所」

北里地区 加藤 美智子さん



地域でのサロンに参加するようになって、六年が経ちました。今は、世話人としての会の準備にも関わるようになりました。

四月は花見が始まります。講座を聴いたり、体操やゲームをしたり、楽しい会話でアツという間に過ぎます。

私達が一番に望むのは「健康」、自分の足で歩いて行動できることです。今日行くところがある「教育」で元気に活動していきたいです。笑顔から笑顔へと連鎖していく地域であつたらいいと思います。

コロナ禍で、人との接触が制限されるなか、今こそ地域で集まれる場が必要だと思っています。

編集後記

民生・児童委員になって、やっとい期三年が過ぎました。そんな私に広報の役が回ってきて、民生の仕事もろくにできていないのに広報できるか心配ですが、がんばりたいと思います。子どもの頃や、PTAの役員の時に務めた事があるので、昔を思い出しながら活動していきます。実のある編集ができるとうれしいです。